



# 仙台空襲80年 戦災の記憶 残す

## 「子ども平和新聞」作成

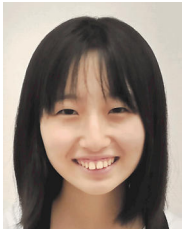
仙台空襲から80年を迎えたこの夏、仙台市の小中学生記者5人が平和について考えた「子ども平和新聞」を作りました。市戦災復興記念館や語り部に取材し、成果をまとめた紙面は写真左の通り。取材を終えた5人の感想と併せて紹介します。(1面に関連記事)



### 次世代に思いつなが

鶴谷中1年  
兵藤このみさん

再現された防空壕や当時の服装を見学するなど、貴重な経験ができました。広瀬さんの空襲体験を自分の身に置き換えて考えたらつらかったです。身近な家族や次世代に平和への思いをつなげようと、気持ちを新たにしました。



### 今できること考える

鶴谷中3年  
兵藤くるみさん

空襲を知らせるサイレンを聞いた時、戦時中の人々はいつも恐怖を感じていたのではないかと思いました。今の私たちの生活は当たり前ではありません。戦争をもっと学び、平和のためにできることを考えたいです。



### 「平和は大事」伝える

袋原小4年  
南條景太郎さん

仙台に落とされた焼夷弾や、貧しい食料を見て、学校の教科書では分からなかった戦時中の様子をすることができました。勝っても意味がないのに今も世界中で戦いが起きている。「平和は大事だ」と伝えていきたいです。



### サイレンとても怖い

聖ドミニコ学院小6年  
葛原悠生さん

市戦災復興記念館で、戦時中の警報サイレンの音を聞きました。とても怖くて、自分が同じ状況で暮らすなんて想像できません。戦争はよくないです。平和のためにできることは、歴史を学び、文化を認め合うことだと思います。



### 現実の出来事と実感

宮城野中2年  
石川蒼太さん

仙台空襲当日の詳しい様子を知り、戦争が現実になった出来事だと実感できました。新聞作りは、自分が伝えたことを深く考えるよい機会になりました。平和を守るために必要なことは何かを考え、行動していきたいです。

## 小中学生記者5人 取材を終えて

かほピョンプレス読者のみなさんへ

# 次はニュース検定に挑戦！

#### 4級問題に挑戦！

(2025年度検定問題より出題)

日本国憲法が制定された当時には想定されていなかった権利は「新しい人権」とも呼ばれます。「新しい人権」の例に当てはまるものを選びなさい。

- ①生存権 ②環境権 ③表現の自由 ④思想・良心の自由  
答え...②

#### 5級問題に挑戦！

(2025年度検定問題より出題)

「地震や台風などの被害をゼロにするのは難しいので、災害への備えを工夫して被害を減らすことに力を入れよう」という考えを何といひますか。正しい言葉を選びなさい。

- ①人災 ②火災 ③減災 ④震災  
答え...③

もっと詳しく知りたい方には  
基礎編(3・4級対応)



定価:1,430円(本体1,300円)

#### N検を受けるといいこと

- ①世の中で起きていることがわかるようになる！
- ②文章を読み解く力がつく！
- ③中学入試で増えている時事問題に強くなる！

#### 5級の検定問題は...

公式テキスト&問題集  
「時事力」入門編(5級対応)

をもとに出題されます！



定価:1,210円(本体1,100円)

次回検定の  
お知らせ

2025年度 第2回  
**11月16日**(日)  
マークシート方式

仙台会場  
フォレスト仙台  
仙台市青葉区柏木1-2-45

申込締め切り日  
公式サイトから**9月29日**(月)

お問い合わせは...

受検サポートセンター TEL:03-5209-0553

受付時間 10:00~17:00(土・日・祝日は除く)

検定のお申し込みは公式サイトから  
ニュース検定 検索



【主催】河北新報社、日本ニュース時事能力検定協会、毎日教育総合研究所 など